

## 本提案における1人1台端末の活用

- I 学習形態 一斉学習 個別学習 協働学習
- II 利用するICT タブレットPC (Windows Chromebook iPad)  
実物投影機 大型提示装置 (大型モニター、プロジェクター)  
その他
- III 利用するサービス ・Google ドライブ ・Google Jamboard (Google スライドでも可)

## IV 場面によるメリット (1人1台端末活用のよさ)

### (1) 【学びの振り返りと記録の簡易化】

端末内蔵カメラとクラウドサービスの Google Jamboard (又はGoogle スライド) を用いることで、写真やアイデアスケッチ、考えなどを生徒自身で蓄積し、学びの跡を積み重ねることが容易となる。

生徒にとっての学びの振り返りだけでなく、教師にとっての評価の充実、作業の効率化につなげることができる。

日本らしさのデザイン～海外の人に喜ばれるお土産をデザインしよう～ 学びのまとめ 年 月 日	
題名 おにぎり財布	完成作品 【造形的な視点を基にした、表現の工夫やよさ、わらいの説明】
主題設定の理由 日本らしさの中に、相手の心が和むような親近感を感じるお土産づくり	
追求した点 【親近感】 柔らかい色を使い、形に丸みを出した 【日本らしさ】 素材にちりめんを用いた	
題材を通しての学び (意識したこと、身に付いたこと等) ○世界に誇れる身近な日本文化を改めて考え、今後も大切にしたいと感じた。 ○他者の立場や心情を考えることでデザインには重要だと分かった。	

思考の跡

アイデアスケッチ

鑑賞シート

### (2) 【対話的な学びの促進】

クラウドサービスの Google ドライブ (共有機能) を用いることで、複数の生徒作品や制作の意図に触れることができる。生徒同士がフェアに意見を出しやすい状況を作ることができる。

